



日本美容皮膚科学会
Japanese Society of Aesthetic Dermatology

第41回日本美容皮膚科学会総会・学術大会

NEVER SAY NEVER

ロート製薬

市民公開講座

コスメも機能を持つ新時代へ

2023年8月18日(金) 12:00 ~ 14:00

美容皮膚科の第一線で活躍されているドクターが、
機能性を持つ化粧品で、賢く美肌になる方法をお伝えします。
どなたでもご参加頂けます。

参加費
無料

座長

川島 眞 先生 東京女子医科大学 名誉教授

尾見 徳弥 先生 クイーンズスクエア メディカルセンター皮膚科 部長

講演1

コスメシューティカルとは ~オンライン販売の現状と課題~

川島 眞 先生 東京女子医科大学 名誉教授

講演2

ハイドロキノンやアゼライン酸等の機能成分の正しい理解と使い方

小林 美和 先生 こばやし皮膚科クリニック 副院長

パネルディスカッション

川島 眞 先生 尾見 徳弥 先生 小林 美和 先生

場所 : 京王プラザホテル 4階 扇(第5会場)
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

申込方法 : 事前登録制/応募締切 8月6日(日)まで
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
<https://ws.formzu.net/sfgen/S608081541/>



講演1

川島眞 先生

東京女子医大 名誉教授

略歴

1978年 東京大学医学部卒業
1978年 東京大学皮膚科 助手
1984年 パリ市パスツール研究所
乳頭腫ウイルス部留学
1986年 東京大学皮膚科 講師
1988年 東京女子医科大学皮膚科 助教授
1992年 東京女子医科大学皮膚科 主任教授
2018年 東京女子医科大学 名誉教授
現在に至る

コスメシューティカルとは ～オンライン販売の現状と課題～

コスメシューティカルとは、コスメティック（化粧品）とファーマシューティカル（医薬品）を組み合わせた造語で、機能性を持つ化粧品を指します。大変魅力的な製品ではありますが、機能を持つ化粧品ほど使い方に注意が必要です。例えば、ハイドロキノンという美白成分を配合した化粧品は、皮膚科や美容皮膚科で多く取り扱われていますが、最近はオンラインで購入できるものもあります。しかし、使い方を間違えると副作用が起こる可能性があります。オンラインストアで手軽に買える時代だからこそ、消費者側も化粧品について成分、効果、安全性、使用法についての正しい知識と理解、すなわちコスメティックリテラシーを高めることが必要で、そのうえで初めて効能を十分に享受することが可能となります。

講演2

小林美和 先生

こばやし皮膚科クリニック 副院長

略歴

1996年 香川医科大学卒業
産業医科大学皮膚科入局
1998年 産業医科大学皮膚科 専修医
2001年 産業医科大学皮膚科 助手
2004年 医学博士
2005年 産業医科大学皮膚科 講師
2014年 こばやし皮膚科クリニック勤務 副院長
現在に至る

ハイドロキノンやアゼライン酸等の機能成分の 正しい理解と使い方

コスメシューティカルの中には自己判断で規定の量より多く使ったり、使用頻度を増やしたりすることで、副作用が起こる可能性もあります。最近オンラインで手軽に購入できるようになったハイドロキノンやアゼライン酸等の成分について、機能や使い方の注意事項についてお話しします。今こそコスメティックリテラシーを高め、賢く美肌になりましょう。

パネルディスカッション

川島眞先生、尾見徳弥先生、小林美和先生

（クリニックの現状、患者様に多いトラブルや疑問についてディスカッションいただきます。）